

# GO



グローバルな成長の実現

## グローバルな成長を実現する準備はできていますか？

収益向上、競争力強化、市場シェア拡大は、企業が海外市場への進出を決める主な理由です。2020年、CSA Researchによる調査『Can't Read, Won't Buy - B2C』（読めなければ買わない - B2C）において、他国のオーディエンスにその国の言語で語りかけることが、グローバルな取り組みを成功させるうえで不可欠であることが明らかになりました。

調査結果：

40%

他言語のウェブサイトで購入をしないという消費者

“

76%

自分の言語で情報を提供している製品を好む消費者”

“

73%

自分の言語で書かれた製品レビューを望んでいる消費者”

しかし、まだそうした対応を開始したばかりの企業は、どのようにして他国のオーディエンスにその国の言語で語りかければよいのでしょうか？あるいは、すでにコンテンツの翻訳の最初の一步を踏み出しているものの、ビジネスを次のレベルに引き上げるために支援を必要としているかもしれません。

このガイドでは、ローカリゼーションの基礎について解説し、さまざまなアプローチをご紹介して、企業の状況や規模を問わず、ローカリゼーションによってどのようにグローバルな成長を促進できるのかについて説明します。



# ローカリゼーション とは

ローカリゼーションとは、元の意味と形式を維持しながら、制作時の言語（原文言語）から別の言語（訳文言語）へ情報を移行することです。

ローカリゼーションプロセスは、外国市場向けの最終成果物を作成することを指します。たとえば、マニュアルの場合、コピーを翻訳するだけでは終わりません。画像内のテキストを抽出し、翻訳し、画像ファイル内に戻す必要があります。新しいコピーと画像を、翻訳されたコピーの長さに合わせて調整し、元のドキュメントの形式に従ってレイアウトし、資料の形式を整えて、公開できる状態にします。

ローカライズ済みコンテンツが目指すのは、エンドユーザーが、そのコンテンツが自国の言語に翻訳されたものではなく、エンドユーザーの母語で作成されたように思えるようにすることです。

## “ご存知でしたか？”

翻訳対象となる元のコンテンツは、  
ソースコンテンツまたは原文文書とも  
呼ばれます





# ローカリゼーション プロセスとは



ローカリゼーションは非常に手間のかかるプロセスであるため、グローバルな成長を実現するためにテクノロジーと自動化が不可欠です。市場投入までの時間を短縮し、コストを削減し、人的ミスを最小限に抑えるために、翻訳会社は、翻訳メモリと機械翻訳が組み込まれた翻訳管理システムを使用します。

### 翻訳メモリ

翻訳メモリ（TM）は、ローカリゼーションプロセスに欠かせないものです。TMは、コンテンツの過去の翻訳済み分節を保存するデータベースの一種です。新しい翻訳リクエストが発生するたびに、翻訳対象のコンテンツをTM内のコンテンツに照らして分析し、過去の翻訳を再利用できるかどうかを確認します。多くの技術情報を持つ企業では、過去の翻訳済みコンテンツの再利用率が60%に達することも多々あります。

“

**60%**

多くの技術情報を持つ  
企業では、過去の翻訳済み  
コンテンツの約60%を  
再利用することも  
珍しくありません

”

### TMを使用するメリットとは



#### コスト削減

過去の翻訳を再利用するため、翻訳量が少なくなり、編集だけで済むコンテンツにかかる翻訳コストを削減できます。



#### 納期短縮

コンテンツを翻訳すればするほどTMデータベースが充実していきます。翻訳済みコンテンツを再利用できる可能性が高まり、今後のプロジェクトの翻訳に必要な時間を短縮できます。



#### 一貫性

新規のコンテンツのみを翻訳することで、ブランドスタイル、語調、用語と過去の翻訳済み資料との一貫性を保つことができます。また、レビューアのフィードバックや優先したい変更もTMに保存されるため、レビューアの手間を軽減することができます。



### 機械翻訳

機械翻訳をローカリゼーションのワークフローに組み込むことで、「ベースとなる翻訳」を生成できます。たとえば、外国語で書かれたメールのたまかな意味を把握したい場合などには、十分な品質といえるかもしれません。より高品質な翻訳が必要な場合は、ポストエディターがベースとなる翻訳を編集します。

40%

ローカリゼーションワークフローに  
機械翻訳を追加することで、  
従来のローカリゼーションコストを  
最大 40% 削減できます

## 提供レベルと目的に即した翻訳

コンテンツが爆発的に増加し、新しいプロセスやテクノロジーが登場する中で、翻訳とローカライゼーションを徐々に進化させていく必要がありました。

そこで、目的に即した翻訳ワークフローを重要な戦略として検討し、適切な提供レベルを確保し、適正なコストをかけて、適切なコンテンツに投資して確実に価値を生み出せるようにする必要があります。

翻訳会社は、コンテンツを分析し、コンテンツの種類、用途、使用期間、構造に基づいて最適なアプローチをアドバイスできなければなりません。

### 一般的な提供レベル

提供レベルにはすべて役割があります。さまざまな品質レベルがあり、コストもさまざまです。翻訳とレビューは最も高コストで、機械翻訳は最も低コストです。

“  
翻訳アプローチを  
組み合わせること  
で、同じ予算で  
より多くの作業が  
できるよう  
になります  
”



#### 翻訳 + レビュー

これは最善のプロセスです。  
1人のリンギストが翻訳し、  
自分の翻訳をレビュー  
します。そして別の翻訳者が  
個別にレビューします。



#### 翻訳のみ

1人のリンギストが翻訳し、  
自分の翻訳をレビュー  
します。



#### 機械翻訳 + ポスト エディット + レビュー

これは機械主導の  
アプローチです。  
コンテンツを機械で  
翻訳し、編集し、  
レビューが  
完成させます。



#### 機械翻訳 + ポスト エディット

コンテンツを機械翻訳し、  
リンギストが編集します。



#### 機械翻訳のみ

コンテンツを機械のみで  
翻訳します。



コンテンツ翻訳の最適なアプローチは、翻訳対象のコンテンツ、業種、成長の段階、コンテンツの意図など、さまざまな要因に応じて異なります。独自の拡張ニーズに対応する方法を見出すには、信頼できるパートナーとの連携が必要です。

さまざまな翻訳方法があります。



	機械					人間
	機械翻訳	ポストエディット	翻訳	専門性の高い翻訳	トランスクリエーション	
内容	コンテンツを瞬時に他の言語に変換します。	エキスパートリンギストが、カスタマイズされた機械翻訳システムで一括翻訳したテキストの編集、修正にあたります。	プロのリンギストが、ターゲット市場に適したコンテンツに変換します。	専門知識を持つ翻訳者が、コンプライアンスや規制の対象となるコンテンツに、トピックや業界に固有の知識を適用します。	テキスト、スタイル、デザインを高度にカスタマイズして、各市場に固有の文化的・言語的な意味合いを伝えます。	
用途	<ul style="list-style-type: none"> <li>大量のコンテンツ</li> <li>新興市場向け</li> <li>完璧さよりもスピードが重視される場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大量のコンテンツ</li> <li>翻訳に法外なコストがかかる可能性がある場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>微妙なニュアンスが求められるコンテンツ</li> <li>文化や専門分野に関する知識が必要な場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>規制対象コンテンツ</li> <li>以下の分野で専門的な業界知識が必要な場合： <ul style="list-style-type: none"> <li>ライフサイエンス</li> <li>製薬</li> <li>金融</li> <li>法務</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マーケティングや広告</li> <li>コンテンツで感情的なつながりを生み出す必要がある場合</li> </ul>	
最適なコンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>大量</li> <li>社内向け</li> <li>即時</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続的</li> <li>緊急</li> <li>構造化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>微妙なニュアンス</li> <li>繰り返し</li> <li>対象が明確</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>規制文書</li> <li>機密文書</li> <li>特定の業界向け</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高度にブランド化</li> <li>感情的</li> <li>クリエイティブ</li> </ul>	

### 組織全体のローカライゼーション

多くの組織では、部門ごとにさまざまな翻訳ニーズがあります。多くの場合、翻訳は一元管理されておらず、部門ごとにさまざまなベンダーと連携して分断された状態でローカライゼーション作業を管理しています。そのため、市場投入まで時間がかかり、非効率的なプロセスが生まれ、翻訳の一貫性に影響が及び、本来よりも高コストになっています。

ローカライゼーションは、部門を越えた一元化に非常に適した業務です。より多くのコンテンツを処理することで、コストを削減し、一貫性を向上させ、市場投入までの時間を短縮し、飛躍的なメリットを得ることができます。処理するコンテンツが多ければ多いほど、コスト削減の可能性が高まります。

**40%**  
ローカライゼーションを一元化することで、コストを最大 40% 削減できます

### 部門を越えてローカライズされることの多いコンテンツの例



#### 技術文書

取扱説明書

ユーザーガイド

パッケージ内外の情報



#### 製品開発

ソフトウェアの  
ユーザーインター  
フェイス



#### マーケティング、 ウェブサイト

マーケティング  
資料

広告

キャンペーンのクリエイティブコンセプト  
ウェブコンテンツ



#### 人事、 トレーニング

従業員の  
トレーニング

雇用契約



#### ヘルプ、 顧客サポート、 トレーニング

オンラインヘルプ

ナレッジベース

トレーニング教材

顧客サポート



#### 法務、規制

薬事申請

特許

契約（外部 / 内部）



# プロフェッショナル翻訳の 3大メリット



これから海外進出を目指す企業も、すでに海外進出の第一歩を踏み出している企業も、グローバルな成長のすべての段階でサポートを提供できる専門のローカリゼーションパートナーと連携することで、多くのメリットを得ることができます。



### 能力

長年にわたる業界経験を持つパートナーは、グローバルな成長を実現するお客様に寄り添い、確固たる信頼性を提供します。こうしたパートナーの専門知識を活用できるだけでなく、長期にわたって連携できるという安心感も得られます。

言語、文化、専門分野の幅広い知識を備えたエキスパートリングストが翻訳を確実に管理することで、コンテンツを通じて世界中のあらゆる顧客とつながることができます。

翻訳ニーズが予測可能で一貫している場合も、突発的に発生する場合も、パートナーは俊敏かつシームレスに要件に対応できる必要があります。ベストプラクティス、自動化、テクノロジー、イノベーションに関するアドバイスを得て、大幅なコスト削減を実現し、予算内で迅速に市場に投入できます。

“

### 低品質の代償

複数言語への翻訳を何度もやり直していると、専門知識を持つ翻訳会社に投資して、プロジェクトを最初から正しく進めるよりもコストがかかります。

”



### 専門知識

世界中の市場内翻訳者から成る包括的なチームを提供する翻訳会社に加えて、社内のリングストやその他のエキスパートがローカリゼーションプロセスを管理することで、プロジェクト間の継続性、生産性、正確性を確保できます。

同じチームで作業する場合、プロジェクトごとに再度トレーニングを行う必要がなく、準備時間を短縮できます。製品やブランドの好みに関する知識を保持し続けることで、翻訳の一貫性を確保し、プロジェクトのスケジュールを効率化できます。



### 品質

ローカリゼーションパートナーのポリシーと、最初から最後までの手順全般に品質プロセスを組み込むことで、ローカライズされたコンテンツのリスクを軽減し、リアルタイムの監視と継続的な改善を実現できます。

国際標準化機構 (ISO) などの主要な国際標準を導入しているパートナーを選択することで、業界標準に準拠した翻訳プロセスを実現し、期待通りの品質レベルを確保できます。ローカリゼーションに関連する主要な ISO 認定には、品質管理システム、翻訳サービス、機械翻訳された訳文のポストエディットを対象にしたものもあります。



# 考慮すべき 主な要因



翻訳会社が自社のニーズを満たすかどうかを判断する際には、多くの要因を考慮しなければなりません。評価プロセスにおいて以下のことを考慮する必要があります。

### どのようなサポートが得られるか？

プロジェクトを円滑に成功させるうえで、プロジェクト管理チームの専門知識が極めて重要な役割を果たします。プロジェクトマネージャーは、チームの延長として、最適な戦略を見つける必要があります。彼らの経験を活かすことで、効率的かつコスト効果の高いプロジェクトを短期間で実現できます。

### どのような資格を持っているか？

テクノロジーは必要不可欠ですが、最終成果物の品質を決定するのは翻訳者とそのスキルです。高品質なコンテンツを作成するには、特定の専門分野の知識を持ち、ビジネス上の問題と用語を理解する必要があります。

### 常に技術革新を行っているか？

ローカリゼーション業界は、言語サービスと、翻訳メモリ、機械翻訳、言語処理人工知能などのテクノロジーのメリットを顧客に提供するために、常に技術革新を行っています。テクノロジーとイノベーションを通じて現在と未来にコミットしているパートナーを選択することで、お客様の成長に対応していくことができます。





### 拡大するニーズに合わせて拡張できるか？

翻訳会社は、組織全体の戦略的なビジネスパートナーである必要があります。お客様の現在と未来のニーズに対応できる柔軟性を備えていることが重要です。

### 料金がどのように設定されているか？

言語サービスの標準的な料金単位は、ワード単価です。ローカリゼーションコストを比較する際には、次のような多くのことを明確にする必要があります。

- ・ ワード単価にレビューが含まれているか？それとも翻訳のみか？
- ・ 市場向けの資料を完成させるために、その他にどのようなコストを見込む必要があるか（コンテンツ制作や DTP など）？
- ・ テクノロジーソリューションの料金体系は？
- ・ 品質レベルは？（安ければいいというわけではない）
- ・ プロジェクト管理コストが別途必要か？それにどのような価値があるのか？

## お客様をいつでもサポート

グローバルな成長の実現に向けて最初の一步を踏み出したところでしょうか？次々と問題に直面し、新たな解決策が必要になっていませんか？

RWS には、迅速な市場投入、プロセスの自動化、会社を立ち上げて初めてのメッセージの翻訳など、お客様のグローバルな取り組みのあらゆる段階をサポートする人材、テクノロジー、経験が揃っています。

詳しくは、こちらをご覧ください

<https://www.rws.com/jp/customers/>

### RWS について

RWS Holdings plc は、テクノロジーを駆使した言語サービス、コンテンツサービス、知的財産サービスを提供する、唯一無二のリーディングプロバイダです。当社はコンテンツの変革と多言語データ分析を通じて、テクノロジーと文化に関する専門知識を独自に組み合わせ、お客様がどこでも、あらゆる言語で理解されるようにすることでビジネスの成長をサポートします。

当社が目指しているのは、グローバルな理解の実現です。文化の理解、企業の理解、技術の理解を組み合わせることにより、当社のサービスとテクノロジーが、顧客の獲得と維持、魅力的なユーザー体験の提供、コンプライアンスの維持、データやコンテンツにおける実用的なインサイトの獲得など、お客様をさまざまな面でサポートします。

当社のお客様には、世界の大手ブランド上位 100 社のうちの 90 社、製薬会社上位 20 社、大手特許事務所上位 20 社のうちの 19 社が含まれています。クライアントベースは、ヨーロッパ、アジア太平洋、北南米に広がっています。自動車、化学、金融、法律、医療、製薬、テクノロジー、電気通信の各分野を網羅しており、5 つの大陸に展開した 80 を超えるグローバル拠点からサービスを提供しています。

1958 年に設立された RWS は、英国に本社を置き、AIM、ロンドン証券取引所規制市場に上場されています（RWS.L）。詳細については、[www.rws.com/jp/](https://www.rws.com/jp/) をご覧ください。

© 2022 All rights reserved. ここに記載されている情報は、RWS Group\* の機密情報および専有情報とみなされます。

\* RWS Group とは、RWS Holdings PLC およびその関連会社および子会社の代表を意味します。